

Kasuga

【市報 かすが】 令和4年9月1日号

春50TH
令和4年4月1日 春日市制50周年



まつり惣利(惣利平成龍)

関連記事(10ページ)

- P02 春日原球場の歴史をたどる
- P04 防災は一人一人の備えから
- P06 市からのお知らせ
- P09 トピックス
- P11 情報ひろば

2022
9/1
vol.1220

3密の回避、状況に応じたマスクの着用、手洗い、換気などの新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しましょう。

日本野球聖地・名所150選に認定 春日原球場の歴史をたどる

野球がアメリカから日本に伝来して150年。この歴史の中で、全国各地で日本の野球を支えてきた場所があります。かつて大声援がこだました球場。歴史に残る重要な役割を果たした場所、跡地など。

「春日原球場跡」は、(一社)日本野球機構、(一財)全日本野球協会が主催する野球伝来「150年」記念事業「日本野球聖地・名所150選」に認定されました。春日原地区に伝わる球場の歴史を振り返ります。



写真提供：西日本鉄道(株)

問い合わせ先
健康スポーツ課スポーツ担当
☎(571)3247
F(571)3305
ID1010559

プロ野球の球場として

西鉄クリッパースや初期の西鉄ライオンズの本拠地として利用され、一軍公式戦は28試合開催されました。昭和27年、近鉄パルスとの開幕戦など、重要な試合でも利用されました。最後に行われた試合は昭和28年のシーズン最終戦で、東急フライヤーズ相手に西鉄ライオンズが9対6と勝利しました。



◀当時の春日原球場の様子は
にしてつWebミュージアム
で見ることができます。

日本野球聖地・名所「150選」 スタンプラリー開催中

主催：(一社)日本野球機構、(一財)全日本野球協会
日本全国の認定地を巡るスタンプラリーです。
詳しくは「野球伝来150年特設サイト」で確認してください。



▲野球伝来150年
特設サイト

春日原球場の歴史

大正13年(1924年)に九州鉄道(現西鉄天神大牟田線)の開通に合わせ、陸上競技場とともに開場。約2ヘクタールの農業用溜池を埋め立て、龍神池りゅうじんいけの南側、線路の西側の春日原北町から春日原東町にかけてつくられました。球場には5千人収容のスタンドがあり、九州野球の聖地として中等学校大会(現在の高校野球)をはじめ都市対抗大会やプロ野球などの試合が行われました。また、メジャーリーグで投打にわたり活躍し、「野球の神様」の異名を持つベーブ・ルースが来場したこともあります。野球以外にも、オートバイ競走、武道大会など多目的に利用され、昭和28年(1953年)に区画整理事業に伴い閉場しました。



▲春日原球場跡地周辺の航空写真
(当時の資料を基に作成した大まかな位置です)



元春日原地区自治会長
鶴田 幸生 さん (87歳)

最も古い春日原球場の記憶は、中学生のときに高校生やプロ野球の試合を観戦していたことです。野球場といえば春日原球場でしたので、将来自分もここでプレーして、もしかしたら甲子園へ行けるかもしれないと胸を躍らせていました。

当時は春日原駅を降りると長い桜並木が続き、その途中に春日原球場がありました。隣接の龍神池にはボート乗り場などもあり、多くの人で賑わっていましたね。

進学した筑紫丘高校では野球部に入部し、3年間仲間と共に汗と涙の日々を過ごすことに。春日原球場では何度も試合をしましたが、球場の両翼が90メートルだったということを今でも記憶しています。チームメー

トに肩の強い選手がいて、プロでもなかなか届かないその距離を遠投していたからです。

また、球場の広さだけでなく、いろんな意味で春日原球場は私にとって今でも大きな存在です。昭和25年、高校1年生で初めてベンチ入りした試合で初ヒットを放ったのも春日原球場でした。

一方で27年の春、高校3年生の九州大会県予選の決勝戦。セカンドを守っていた私は、相手の決勝点につながる落球をしてしまいました。全校生徒が応援する前で、痛恨のエラーをしてしまったという苦い思い出です。うれしい思い出も苦い思い出もあり、野球漬けだった私にとって春日原球場は青春そのものです。

私が高校3年生のときに春日原球場は閉鎖となり、その後は現在の春日原地区につながる宅地造成が行われました。春日原球場がなくなったことは残念でしたが、時を経て、今回の日本野球聖地・名所の認定を受けたことで、春日原球場があったことを知ってもらおうきっかけになることを大変うれしく思います。そして、私が愛するこの春日原の地の歴史を、いつまでも市民の皆さんに語り継いでもらえたら幸いです。

名所150選の認定を受けて



春日市長 井上 澄和

市制50周年の節目に、大正から昭和にかけて春日市に存在した春日原球場の跡地が、日本野球聖地・名所150選に認定されましたことは、市民の皆さまにとって大きな名誉であり、本市の貴重なスポーツ遺産として、永く語り継がれていくことと思います。

かつて春日原球場一帯には、野球場の他、テニスコート、競技場、ボート乗り場、納涼場や遊園地などの施設があり、大いに賑わっていたとのことでした。

今はすべて住宅地となり、その面影は残っていませんが、春日市は、戦後復興とスポーツ振興に大きく寄与した春日原球場が廃止された後も、国民体育大会やユニバーシアードのサッカー競技の開催、ラグビーワー

ルドカップ公認チームキャンプ地の誘致などにより、スポーツの盛んな都市として発展を続けてきました。

スポーツは、本市が進める「協働のまちづくり」の重要な要素であります。これからの50年も、市民の皆さまと行政が力を合わせ、「スポーツの力」によって、感動、希望、そして元気あふれる都市であり続けるよう、さまざまな取り組みを進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

歴史を伝える石碑

昭和11年に春日原球場を会場に開催された全日本柔道東西対抗大試合の記念碑が、現在市役所議会棟東側に存在します。この記念碑の題字は、柔道(講道館柔道)の創始者であり、スポーツや教育分野の発展に尽力した嘉納治五郎が揮毫したものです。



▲現存する記念碑

9月1日は「防災の日」

防災は一人一人の備えから

「防災の日」は、台風や地震などの災害についての認識を深め、災害に対処する心構えを準備する日として定められています。また、例年9月1日前後は、台風の襲来が多いとされる「二十十日」に当たります。

近年は、毎年各地で大規模災害が発生しています。「命を守る」ために、一人一人ができる備えを始めましょう。

問い合わせ先

安全安心課消防防災担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1143

📠10013800

Q 春日市では大きな災害は起こらないのでは？

A 災害はいつどこで発生するか分かりません。

日ごろから災害に備えることが重要です。

平成時代も、市内で豪雨による道路冠水や床上床下浸水被害などが発生しています。

です。市内には警固断層という活断層帯があります。国の発表によると、マグニチュード7・

また平成17年の福岡県西方沖地震では市内で震度5強を記録し、人的・物的被害が生じまし

2程度の地震が30年以内に発生する可能性がある」と指摘されています(発生確率..

トでは、53・8%の人が何らかの形で地震の被害に遭ったと回答しています。

0・3%
6%)

特に地震は発生の予測が困難



▲市内で発生した道路冠水(平成30年7月)

避難先の選択肢を持つ

Q 災害時は、真っ先に公民館や学校に避難すればよい？

A 自宅内の安全な場所や、親戚の家やホテルなどで身の安全を確保することも「避難」です。

避難とは「難」を「避」けることです。災害の状況によっては、避難所に向かうよりも自宅に残る方が安全な場合もあります。

避難の方法を考えておきましょう。なお、自分で避難場所を確保できない人のために公民館などの公的施設を開放します。

また、台風など気象情報により事前に危険が予測できる時は、あらかじめ親戚の家やホテルなどに移動して安全を確保することも避難です。平常時から、自分のライフスタイルに合わせた

小学校は地震などの大規模災害で、避難者が公民館に入りきれないときに避難所として利用します。

自分の身は自分で守る

実践!! ローリングストック



備える



買い足す



食べる

Q 被災したら、すぐに助けってもらえる？

A 災害の規模によっては、市などの公的機関も同時に被災したり、交通網が乱れたりするため、**すぐには支援ができないこともあります。**

食料などの公的な支援助物資が住民のもとに届くまでには、少なくとも3日程度かかります。このため、ペットを含め家族が最低3日間生活できるだけの水や食料などを自分で備えておく必要があります。

ローリングストック法
食料、水、生活用品などを少し多めに買って置き、使った分

日頃からローリングストックを実践しておく、コロナ禍での自宅療養や待機の必要が生じた場合にも役立ちます。

安全なうちに早めに避難を

Q 「避難指示」が出るまでは避難しなくてよい？

A **できるだけ早めに避難準備をし、高齢者などは避難指示よりも前に避難してください。**

高齢者や障がい者など、避難行動に配慮が必要な人が早めに避難を開始できるよう、「避難指示」の前に、市は「高齢者等避難」を発令します。避難に時間を要する人とその支援者は高齢者等避難が発令されたらすぐに避難を開始しましょう。



備えを万全に

災害の発生を止めることはできませんが、できる限りの備えをすることで、被害を軽減させることができます。

自分と家族を守るため、日頃から防災対策を行いましょう。

- 食料や日用品を備える
- 非常時の連絡手段や避難所など、家族で防災について話し合う

● 防災ガイドブック、地震ハザードマップ、浸水ハザードマップなどを確認しておく

● 市リークン公式アカウントや総合情報メールなどで情報収集ができるようにしておく

● 日頃からの地域活動や近所付き合いを大切に、地域の防災力を高める



一部のコンビニでも発行できます 新型コロナワクチン接種証明書

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134 F(501)1135 ID 1010619

マイナンバーカードを活用して、一部のコンビニで新型コロナワクチン接種証明書の紙での交付ができるようになりました。

この取り扱いは試行として実施しているため、現時点で利用できるのは、キオスク端末が設置されているセブンイレブンのみです。

期間 令和5年3月31日まで(予定)

時間 午前6時30分～午後11時

発行手数料 1通120円

必要なもの マイナンバーカード(4桁の券面事項入力補助用暗証番号が必要)

○その他の発行方法(☎1009027)

次の方法でも、これまでどおり発行を行います。この場合の発行手数料は無料です。

▷健康スポーツ課(いきいきプラザ)で手続きをする(郵送申請可)

▷マイナンバーカードを活用して電子交付を受ける(専用アプリのダウンロードなどが必要)

注意事項

▷海外渡航用の発行を希望する場合は、旅券情報などについて、健康スポーツ課窓口で事前手続きをするか、スマートフォンの専用アプリからの登録が必要です(コンビニでの発行は7月21日以降に手続きまたは登録をした人が対象)。

▷転入者などで、証明書の発行元が複数ある場合はそれぞれの市町村に発行依頼が必要となります。

※詳しくは市ウェブサイトを確認してください。



9月30日までに申請を 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

問い合わせ先

▷春日市住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金コールセンター(9月30日金まで)

☎(981)0108(平日午前9時～午後5時)

▷配偶者などからの暴力を理由に避難している人の手続きについて(福祉支援課地域福祉担当)

☎(981)0118 F(584)1142

申請先

福祉支援課地域福祉担当(〒816-8501春日市役所)

ID 1009518

コロナ禍における物価高騰などへの総合緊急対策として、給付金を支給しています。

令和3年度住民税非課税世帯、家計急変世帯に対する給付金のいずれかを受けた世帯または当該世帯の世帯主であったものを含む世帯は対象外です。

対象

▷世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税の世帯
※対象と思われる人には、6月下旬以降、確認書または申請書を送付しています。届いていない人や紛失した人は問い合わせてください。

▷令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響により家計急変のあった世帯

給付額 1世帯当たり10万円

申請方法 9月30日金(消印有効)までに、郵便で確認書または申請書を提出する

※家計急変世帯分は、非課税限度額以下まで収入が減収したことが分かる書類も提出してください。

※受取口座を新規登録・変更する場合は、本人確認書類の写し、受取口座の通帳またはキャッシュカードの写しが必要です。

※代理人による申請・受け取りなどの場合、追加書類が必要な場合があります。



80歳、90歳、100歳以上が対象 高齢者祝金・祝品を贈呈します

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代) F(584)3090 ID 1002001

9月中旬から順次、対象者へ贈呈します。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によって、贈呈時期が変更になる場合があります。

対象・贈呈内容

▷80歳(昭和17年4月1日～同18年3月31日生まれ)および90歳(昭和7年4月1日～同8年3月31日生まれ)

の人

5,000円を、各自治会を通じて、または市から贈呈します。

▷100歳(大正11年4月1日～同12年3月31日生まれ)の人

1万円を、市から贈呈します。

▷101歳以上(大正11年3月31日以前生まれ)の人
祝品を、市から贈呈します。



傍聴しませんか 市議会9月定例会

問い合わせ先 議事課議事担当

☎(584)1111(代) F(584)1146 ID 1000009

9月に開催する議会の日程をお知らせします。

日程・内容

- ▷1日(木): 本会議(議案の上程、提案理由の説明)
- ▷5日(月): 本会議(議案質疑、委員会付託など)・決算審査特別委員会(議案審査)
- ▷6日(火): 決算審査特別委員会(議案審査)
- ▷7日(水)・8日(木)・9日(金): 各常任委員会(議案審査)

▷12日(月)・13日(火): 決算審査特別委員会(議案審査)

▷15日(木)・20日(火): 本会議(一般質問)

※ケーブルステーション福岡と動画共有サイト
YouTubeで放映予定です。

▷21日(水): 各常任委員会(議案採決)

▷22日(木): 決算審査特別委員会(議案採決)

▷26日(月)・27日(火): 各常任委員会(所管事務の調査)

▷28日(水): 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※都合により日程が変更になることがあります。



40歳、50歳、60歳、70歳の人を対象 市歯科検診が始まります

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134 F(501)1135 ID 1010436

成人の約8割は、歯周病にかかっているといわれています。歯周病は歯を失うことにつながるだけでなく、全身に影響する病気です。初期段階では自覚症状がなく気付かないうちに進行するため、早期の発見・治療が大切です。

今年度から新たに歯科検診を開始します。対象の人には、「歯科検診受診券」を8月下旬に送付しています。

対象 市に居住する40歳、50歳、60歳、70歳の人(令和5年3月31日時点)

期間 9月1日(木)～令和5年2月28日(火)

場所 市が指定する歯科医院

※送付される受診券または市ウェブサイトで確認してください。

内容 虫歯および歯周病チェック、ブラッシング指導など

検診料 300円

※より詳しい検査や治療が必要な場合は別途費用がかかります(医療保険適用)。

持ってくるもの 歯科検診受診券、健康保険証

申込方法 指定の歯科医院へ電話で予約する



心掛けましょう 医療機関の適正受診

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代) F(584)1141

1人当たりの医療費は、医療技術の高度化、高額薬剤の保険適用により年々増加しています。

少しの心掛けで、自分自身の金銭的な負担だけでなく、医療機関、医療従事者側の負担も軽減されます。必要な人が安心して医療機関や薬局を受診できるようにしましょう。

○重複受診は控え、かかりつけ医を持ちましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診すること(重複受診)は控えましょう。医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって体に悪影響を与えることがあります。

持病の治療や医療相談などに応じてもらえるかかりつけ医を持ち、気になることがあれば、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

○休日・夜間の受診は慎重に

休日や夜間に救急医療を受診する軽症患者が増加することで、緊急性の高い重症患者の治療に支障を来す恐れがあります。また、休日や夜間は医療費が高く設定されているため、窓口での自己負担額も高くなります。

休日や夜間で急病になったら、まず、救急電話相談や小児救急電話相談を利用しましょう。

※19ページに問い合わせ先を掲載しています。



費用を補助します 障がい者の自動車運転免許取得

申請・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1154 ☎1001863

障がい者の就労支援の一環として、第1種普通自動車免許の取得費用を補助します。

対象 次の全てに該当する人

- ▷18～49歳で、市に住民登録してから1年経過している
- ▷身体障害者手帳1～4級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している（施設入所中または入院中の人を除く）
- ▷令和4年度の世帯全員の市民税所得割額が非課税

- ▷運転免許取得後、確実に就労が見込まれる
- ▷過去に自己の責任による運転免許の取り消しや失効の処分を受けていない
- ▷道路交通法の規定に基づく適正試験の合格基準に合致する
- ※令和5年3月31日までに免許を取得することが条件です。
- ※自動車学校の入校時期は、助成決定後になります。

補助上限額 10万円

申請方法 申請書に必要事項を記入し提出する

- ※内部障害の場合は、申請書の他に意見書が必要です。
- ※申請書は福祉支援課で入手できます。



ごみ出しで迷ったときは確認を ごみ出しルールの調べ方

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ☎1004025

ごみの分別方法やごみ出し日などを、さまざまな方法でお知らせしています。

ごみ出しで迷ったときは確認し、ルールを守って出してください。

○春日市家庭ごみの正しい出し方・ごみ出しカレンダー

毎年3月15日号の市報に、次年度分のカレンダーを折り込んでいます。

これを見ると、ごみの分別方法やごみ出しの時間などのごみ出しのルールが確認できます。また、1年間のごみ出し日もひと目で分かります。

※地区公民館や市役所でも入手できます。

○冊子

▷令和3・4年度版わが家のごみ出しルールブック(令和3年9月～11月に全戸配布済)

▷令和4・5年版春日市べんり帳(6月に全戸配布済。ごみ出しについては68～73ページに掲載)

ごみ出しのルールに加え、古紙などの集団回収や家電リサイクル、パソコンリサイクルなど、ごみ出しに関する全般的な情報を紹介しています。

また、「わが家のごみ出しルールブック」には、品目ごとのごみの分別方法の一覧表を載せています。

○市ウェブサイト

ごみ出しのルールや家電リサイクル、パソコンリサイクルなど、ごみ出しに関する情報は、市ウェブサイトで確認できます。

※「春日市家庭ごみの正しい出し方・ごみ出しカレンダー」や「わが家のごみ出しルールブック」も確認できます。

○市LINE公式アカウント

基本メニューから「ごみの出し方」を選ぶと、ごみの分別方法を検索したり、ごみの出し方やごみ出し日を確認したりすることができます。

また、受信情報設定から「ごみの日」を選択すると、ごみ出し日の夕方に、メッセージを受け取ることができます。

◎花火を捨てるときは要注意

火薬が残った花火をそのまま捨てる、発火の恐れがあり危険です。捨てる時は、使い切ってから「燃えるごみ」の指定袋で出してください。

使い切れなかった花火を捨てる時は、必ず次のように出してください。

▷ごみ袋に入れる前に、花火の火薬の部分をしばらく水に浸す。

▷ぬらした新聞紙などで包み、湿らせた状態で「燃えるごみ」の指定袋で出す。

練習の成果を発揮

猷相撲キッズが県大会優勝

市内で活動する猷相撲キッズが、7月10日に久山町で行われた「第39回福岡県少年相撲選手権大会」の団体・個人の部で優勝したことを、井上市長に報告しました。団体では、春日原小6年生の満永悠人さんと春日西小4年生の上笹貫晴斗さんが初優勝に貢献。個人では、4年生の部で上笹貫さん、3年生の部で春日原小の満永龍樹さん、2年生の部で春日原小の平川達也さんが優勝しました。



▲市長(後列中央)に報告をする部員と関係者の皆さん

春日市民生委員児童委員連合協議会主催

地域活動実践報告会

7月28日、ふれあい文化センタースプリングホールで、市制50周年記念民生委員児童委員連合協議会地域活動実践報告会が開催されました。

第一部では「失敗から学ぶもの」と題し、扇教育長が自身の体験を基に講演。第二部では春日東中学校ボランティア部が、自治会や民生委員など地域と連携して行った高齢者の見守り活動などを紹介し、会場からはその活動に対し拍手が送られました。



▲壇上で発表を行う春日東中学校ボランティア部の皆さん

水の大切さを考える

「水」キャンペーン街頭啓発

8月1日、西鉄春日原駅前とJR春日駅前で、井上市長や市職員が、啓発物品を配布しながら水の大切さや節水を呼び掛けました。これは、春日市を含む17市町で構成する福岡都市圏による「福岡都市圏『水』キャンペーン」の一環で、8月1日の「水の日」に合わせて毎年行っています。特に今年は水不足が懸念されています。皆さんも今一度、水の大切さについて考えてみませんか。



▲春日原駅前で街頭啓発を行う市長

市民の視点で捉えた課題について報告

かすが市民懇話会活動報告書進呈式

7月27日、第17期・第18期かすが市民懇話会の1年間の活動をまとめた活動報告書が、尾割勝廣会長から井上市長に進呈されました。

進呈後に会長と副会長2人は井上市長と懇談し、尾割会長は「コロナ禍で開催に当たり制限がありましたが、行政が身近に感じられ信頼できる懇話会だと思いました。ぜひ、多くの方が参加できるよう長く続けていただきたい」と述べました。



▲左から土持副会長、井上市長、尾割会長、正田副会長

楽しい夏の思い出に

夏祭りを開催

7月30日、惣利、桜ヶ丘、岡本地区のそれぞれで、須玖小学校、須玖南・弥生地区の合同で、3年ぶりの夏祭りが開催され、子どもから大人までたくさんの方で賑わいました。炭酸一気飲み大会やスイカ割り、ダンス披露など、地区ごとにさまざまな催しがあり、地域に活気があふれていました。

各会場では、マスクの着用や検温、消毒などの感染対策を講じて実施しました。



須玖小学校、須玖南・弥生地区



桜ヶ丘地区



惣利地区



須玖小学校、須玖南・弥生地区



須玖小学校、須玖南・弥生地区



岡本地区



岡本地区



桜ヶ丘地区



惣利地区



須玖小学校、須玖南・弥生地区



掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期・変更になる場合があります。

☎ 電話番号 📠 ファクス番号 ✉ メールアドレス 🌐 ウェブサイトアドレス 📄 市ウェブサイトページ番号

イベントに参加するときは、状況に応じたマスクの着用、検温などの感染防止対策に協力してください。



環境
うちエゴ講座
ナチュラルせっけんづくり
受講者募集

いろいろな野草を混ぜ、環境に優しいせっけんを作ります。
※託児もあります(生後5カ月～未就学児、無料、先着6人、要申込)。

対象 市に居住する人

日時 9月30日(金)
午前9時30分～11時30分

場所 いきいきプラザ栄養指導室

参加費 300円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、手拭きタオル

申込方法 9月1日(木)～20日(火)に市ウェブサイトから申し込む(インターネットが使えない場合は電話可)

申込・問い合わせ先 環境課 環境保全担当

☎ (584) 1111(代)
☎ (584) 1147

✉ kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp
☎ 1010594



▲市ウェブサイト

だれでも参加できます(無料)
県筑紫保健福祉環境事務所
自然ふれあい観覧会 in 那珂川

那珂川市の豊かな自然の中で、専門家と一緒に水辺の生きものを調査します。

小学生以下は保護者同伴で参加してください。

日時 10月1日(土)

午前9時30分～午後0時30分

※雨天時は講話を行い、荒天時は中止します。

集合場所 中ノ島公園四季彩館

(那珂川市市ノ瀬445-1)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月7日(水)～13日(火)に、県ウェブサイト(☎http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kansatsukai-nakagawa2022.html)から申し込む

問い合わせ先 同事務所地域環境課

☎ (513) 5611

✉ chikushi-he-kankyo@prefukuoka.lg.jp



▲県ウェブサイト



白水大池公園
星の館
開館情報

季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。昼間でも太陽などの天体観測ができます。

なお、天候などにより内容が変更または中止になることがあります。

ボランティアも随時募集しています。

観望会(無料・申込不要)

期日・内容

▽9月2日(金)～4日(日) 月をパシャリ

※3日は月面X(月の表面の様相が見られる時期です)。

▽9月9日(金)～11日(日) 秋の名月観望会

※10日は中秋の名月です。

▽9月16日(金)～18日(日)

秋の星座を予習・プレネタリウム

1回目：午後7時30分～

2回目：午後8時～

3回目：午後8時30分～

※定員は各回16人です。当日午後6時30分から受け付けます(先着順)。

▽9月23日(金)～25日(日) 土星の環をみよう

▽9月30日(金)～10月2日(日) 星座は夏から秋へ

時間 午後7時～9時

イベント(無料)

秋の星座を予習・プレネタリウム

1回目：午後7時30分～

2回目：午後8時～

3回目：午後8時30分～

※定員は各回16人です。当日午後6時30分から受け付けます(先着順)。

▽9月23日(金)～25日(日)

土星の環をみよう

▽9月30日(金)～10月2日(日)

星座は夏から秋へ

時間 午後7時～9時

イベント(無料)

日時 9月24日(土)

午後2時30分～3時

内容 星座かみしばい(てんびん座)

定員 16人(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 9月23日(金)までに電話、ファクス、Eメールのいずれかで氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金～日曜日 午後2時～9時30分)

☎ (983) 7755

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ (983) 7756

☎ http://www.hoshinoyakata.com



健康
食事に関する悩み
管理栄養士が相談に応じます
栄養相談(無料)

子どもの偏食、生活習慣病予防や高齢者の食事などの相談に応じます。

日時 9月30日(金)

午後1時30分～4時30分

※相談時間は1時間程度です。別の日程を希望する人は連絡してください。

場所 いきいきプラザ個別相談室

申込方法 9月29日(木)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134

☎ (501) 1134



**無理なく運動を始めませんか
10月開始
高齢者のための運動教室**

市に居住する要介護(要支援)認定を受けていない人向けの教室です。

新規参加者優先、申込先着順です(1人1枠のみ申込可)。

期間 10～12月

参加費 1回250円

○いきいきプラザ開催教室

▽姿勢づくり体操

対象 70歳以上の運動初心者

日時 毎週月曜日

午前9時30分～11時

定員 30人

▽七〇脳力アップ塾

対象 70歳以上で体力と物忘れに不安を感じる人

日時 毎週火曜日

午後1時30分～3時

定員 25人

▽歩行改善

対象 60歳以上で歩行能力を改善したい人

日時 毎週水曜日

午前9時30分～11時

定員 30人

▽足腰らくらく

対象 60歳以上で筋力やバランス能力の低下を感じ

日時 毎週水曜日

定員 30人

対象 60歳以上で筋力やバ

ランス能力の低下を感じ

る人

日時 毎週水曜日

午後1時30分～3時

定員 30人

▽古希体力アップ塾

対象 70歳以上で足腰に不安のある人

日時 毎週木曜日

午前9時30分～11時

定員 25人

▽男性元気アップ

対象 60歳以上の男性

日時 毎週土曜日

午前9時30分～11時

定員 30人

申込方法 9月1日(木)午前8時30分～7日(水)午後5時に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

☎(501)1162(☎兼用)

午前10時～11時30分

定員 40人

▽男性筋力アップエクササイズ(男性のみ)

日時 毎週金曜日

午前10時～11時30分

定員 20人

▽はつらつリズムエクササイズ

日時 毎週金曜日

午後1時30分～3時

定員 40人

申込方法 9月1日(木)午前10時～7日(水)午後5時に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※電話での申込開始は、9月1日(木)正午です。

申込・問い合わせ先 同センター

☎(571)3234

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634

☎(585)1634



**頭と体を動かそう
あたまスッキリ
からだははつらつ講座(無料)**

頭と体を動かすことで、楽しく全身を活性化できる教室です。動きやすい服装で参加してください。

対象 市に居住するおおむね65歳以上で、要介護・要支援認定を受けていない人

日時 10月7日(金)

午後2時～3時30分

場所 県営春日公園パークステーション会議室(原町3-1-4)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 9月1日(木)～10月6日(木)に窓口、電話、ファックスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090

腎臓など全身にさまざまな合併症を引き起こします。血糖コントロールの方法、合併症の予防、治療について学んでみませんか。

日時 10月12日(水)

午後2時30分～4時

場所 いきいきプラザ健康指導室

講師 孫田淑代さん(まごた医院院長・日本糖尿病学会専門医)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 9月6日(火)～22日(木)に市ウェブサイトから申し込むか、電話で氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135

☎(501)1135



▲市ウェブサイト





参加しませんか 第42回春日市長杯 バドミントン大会

対象 市に居住または通勤・通学する中学生以上の人
※競技ルールを理解の上、審判ができることが要件です。
日時 10月10日(月)・(祝)
午前9時15分～午後5時30分
(受付：午前9時～)

場所 総合スポーツセンターメインアリーナ

種目
▽男子ダブルス(A・B・C・D級、シニア)
▽女子ダブルス(A・B・C・D級、シニア)

※競技のレベルに応じたクラス分けとなっています。
※シニアは大会当日の年齢が60歳以上の人が対象です。

参加費
▽一般：1200円
▽市バドミントン協会会員：1000円

▽中・高校生：800円
定員 180人程度(申込先着順)
申込方法 9月1日(日)～20日(火)に申込書に住所、氏名(ふりがな)、年齢(学校名・学年)、性別、

電話番号、出場種目、級、経歴年数を記入し、Eメールで送る
※大会要項と申込書は市スポーツ協会ウェブサイト(🌐www.kasuga-sport.jp)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 芝井しばい
☎090(38893)9298
✉kasuga.badokyoukai@gmail.com

**一緒に楽しみませんか
初心者向け
バドミントン教室**
対象 市に居住する高校生以上の人
日程 10月4日～11月8日(全8回)
※詳しい日程は問い合わせせてください。

時間 午後7時30分～9時30分
場所 総合スポーツセンターメインアリーナ
参加費 2000円
※傷害保険料などは含まれていません。各自で加入してください。

定員 20人程度(申込先着順)
持ってくるもの 運動のできる服、上靴、ラケット
申込方法 9月1日(日)～23日(金)に電話かEメールで住所、氏

名(ふりがな)、年齢、電話番号、ラケット所有の有無を伝える
申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 芝井しばい
☎090(38893)9298
✉kasuga.badokyoukai@gmail.com

**気軽に参加してください
ニュースポーツを楽しもう
カローリング教室(無料)**
基本的なルールから競技のコツまで、スポーツ推進委員が分かりやすく指導します。一人でも気軽に参加してください。
対象 市に居住または通勤・通学している人
※当日は参加者で3～6人のチームを組みます。

日時 9月15日(木)
午後7時～8時30分
場所 総合スポーツセンターメインアリーナ
持ってくるもの 運動のできる服、上靴、飲み物

申込方法 9月9日(金)までにファクスかEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 健康スポーツ課スポーツ担当
☎(571)3247
☎(571)3305

**楽しませんか
初心者向き
健康ボウリング教室(市後援事業)**
対象 ボウリングを趣味として始めたい人
日程
▽Aコース
10月17日～11月21日の毎週月曜日
▽B・Cコース
10月18日～11月22日の毎週火曜日
▽Dコース
10月19日～11月23日の毎週水曜日
▽Eコース
10月20日～11月24日の毎週木曜日
▽Fコース
10月21日～11月25日の毎週金曜日

時間
▽A・Bコース
午前10時30分～午後0時30分
▽C・D・Fコース
午後1時30分～3時30分
▽Eコース
午後7時30分～9時30分

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)
参加費 各コース2000円(貸靴料、プレイ費、教材費、茶話代を含む)
定員 各コース20人(申込先着順)
申込方法 各コース開始日の前日までに電話かファクスで住所、氏名、電話番号、希望コースを伝える
申込・問い合わせ先 県ボウリング連盟事務局 秀嶋ひでしま
☎090(9794)7113
☎(573)8815



9・10月開催 法テラス福岡 弁護士による無料法律相談

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。
日時 9月15日(木)、10月20日(木)
午後1時～4時
※相談時間は1人30分以内です。

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-1)
定員 6人(申込先着順)
申込方法 平日の午前9時～午後5時に電話で申し込む
申込・問い合わせ先 法テラス福岡
☎050(3383)5502

講演・講座

「在宅医療」を知っていますか
筑紫地区5市・筑紫医師会
市民公開講座(無料)

講話や映画を通して、在宅医療が推進される背景や、住み慣れた場所で最期まで過ごすことについて考えるための講座です。
日時 10月1日(土)
午後2時～4時20分(受付:午後1時30分)

場所 大野城まどかぴあ多目的ホール(大野城市曙町2-3-1)

演題 医師の話と映画で知る在宅医療～あなたの思いを叶える暮らし方～

内容
▽講話「推進される在宅医療・介護」
講師 秦 洋文さん(秦病院院長)

▽映画上映「ピアスマチをつなぐもの」(在宅医療を巡り成長する若手医師とケアマネジャーの物語)

定員 108人(申込先着順)
申込方法 9月21日(水)までに電話か次のQRコードから申し込む

申込・問い合わせ先 同医師会在

宅医療・介護連携支援センター
☎(408)1267
F(408)1268



女性のためのプチ起業塾
ブランディングセミナー
オンライン開催(無料)

自分の「好き」を生かしたい、自宅で小さなサロンを開きたい、その思いを応援するプチ起業塾を開催します。

サテライト会場での視聴もできます(若干名)。
※託児もあります(生後5カ月～就学前、1人300円、先着4人、9月16日(金)までに要申込)。

対象 起業準備中または起業初期の女性
日時 9月28日(水)

午前10時～11時30分
※講座終了後、オンライン交流会(希望する人のみ)を行います。

サテライト会場 男女共同参画センターじよなさん
内容 不況を生き抜く、商品ブランディングセミナー
定員 20人(申込先着順)
申込方法 9月22日(木)正午までに市ウェブサイトから申し込み、電話で居住する市町村名、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 人権男女共同参画課
担当
☎(584)1201
F(584)1181
☎1010286



▲市ウェブサイト

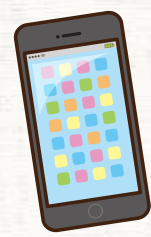
スマホデビュー
応援WEiEK@市役所
初めてのスマホ体験教室(無料)

10月2日、3日はデジタルの日です。
デジタルになじみのない人も、この機会にスマートフォンに触

れてみませんか。電源の入れ方から始めて、カメラやインターネットの使い方などをゆっくりと学びます。

対象 スマートフォンを持っていない人
※使用するスマートフォンは貸し出します。
期日 10月3日(月)～7日(金)
時間
▽午前の部(期間中毎日開催) 午前10時～正午
▽午後の部(10月5日(水)のみ開催) 午後2時～4時

場所 市役所404～406会議室
定員 各20人(申込先着順)
申込方法 9月5日(月)～9日(金)に電話で申し込む
申込・問い合わせ先 総務課-T推進担当
☎(584)1118
F(584)1145



10代、20代の子どものころに寄り添うために
こころの健康づくり講演会(無料)

15～39歳の死因の第1位は自

殺です。コロナ禍において、孤立感や生きづらさを抱える若者がますます増えています。大人と子どもの狭間である思春期の子どもや社会人になったばかりの若者の心理状態を知り、子どもとの向き合い方について考えてみませんか。

対象 市に居住する人
日時 9月24日(土)
午前10時～11時30分

場所 いきいきプラザ健康指導室
演題 聴こえますか?子どもの心の声?子どもの心のSOSへの気づきとその対応について

講師 浦田英範さん(西南学院大学教授)
定員 40人(申込先着順)
申込方法 9月21日(水)までに市ウェブサイトから申し込むか、電話で氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当
☎(501)1134
F(501)1135
☎1010682



▲市ウェブサイト

初心者や親子の参加も歓迎 のぼり窯体験広場 やきもの作り教室

ウトグチ瓦窯展示館で7世紀後半に築かれた瓦窯を見学した後、のぼり窯体験広場で椀(わん)カップ)を作ります。

作品は窯で焼いて、3カ月後に渡します。

※小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

日時 10月8日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時30分～3時30分

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円(材料費)

定員 各8人(申込多数の場合抽選、最少催行人数4人)

申込方法 9月22日(木)までに市ウェブサイトから申し込むか、

窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

📠(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuo

ka.jp
☎1008286



▲市ウェブサイト



ファミサポかすが まかせて会員・どっちも会員 講習会(無料)

ファミサポかすが(ファミリィ・サポート・センターかすが)は、子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)と、子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)が、相互に援助活動を行う会員組織です。

地域で子育てのサポートをしてくれる「まかせて会員」と「どっちも会員(まかせて会員・おねがい会員の両方に登録)」を募集します。

全日程(5回)出席できない場合は、次回の講習会で未受講分を受けると会員登録できます(子育てマイスター、子育て支援員は、一部免除あり)。
ファミサポ会員や講習内容に

興味がある人も受講できます(1口のみ受講可)。

※子育てマイスターは、県が6歳以上の人を対象に行う「ふくおか子育てマイスター認定研修会」を受講・修了した人です。

※託児もあります(生後3カ月以上、無料、先着10人程度、要申込)。

期日・内容・講師

▽10月3日(月)：ファミリィ・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び

講師 ファミサポかすがアドバイザー

▽10月4日(火)：子どものからだ

と健康(医師の立場から)
講師 竹内真由美さん(榎原医院医師)

▽10月5日(水)：コミュニケーションのキャッチボールして

ますか

講師 子育て支援課職員

▽10月17日(月)：子どもの事故と安全について(救命講習)
講師 日本赤十字社幼児安全法指導員

※動きやすい服装で参加してください。

▽10月24日(月)：地域の子育てと子どもの遊び
講師 昇町保育所保育士

※講習会終了後、会員登録を行います。

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ健康指導室

定員 15人程度(申込先着順)
持ってくるもの 縦3cm、横2.4cmの証明写真(まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)、筆記用具

申込方法 9月1日(木)～22日(木)に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無(有のときは子どもの名前、生年月日)を伝える

※チラシを市役所市民ホール、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、児童センターに置いていきます。

申込・問い合わせ先 ファミサポかすが事務局

☎(584)7700

📠(501)0051

✉famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1001603

**離乳食で悩んでいませんか
管理栄養士が答えます
離乳食相談会(無料)**

離乳後期(9カ月)～完了期(1歳半頃)の離乳食について管

理栄養士による講話と相談会を行います。

月齢の近い子どもを持つ親同士が集まるので、和気あいあいと相談できます。

※託児もあります(生後7カ月以上、1人300円、先着5人、要申込)。

対象 おおむね生後9カ月以上の乳児の保護者

日時 9月28日(水)

午後1時30分～2時30分
場所 いきいきプラザ多目的室3
定員 8人(申込先着順)
持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具

申込方法 9月6日(火)～16日(金)に、電話かファクスで氏名、子どもの名前・生年月日、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134

📠(501)1135

☎1009569





**妊婦の食事について学ぶ
マタニティクラス
参加者募集(無料)**

対象 市に居住する妊婦(パートナーも参加可)
※託児はありません。

日時 9月26日(月)
午前10時～11時15分

場所 いきいきプラザ多目的室3

内容

▽午前10時～:管理栄養士による話「妊婦の食事秋編」
▽午前11時～:絵本の読み聞かせ

定員 10組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 9月1日(木)～22日(木)午後5時に次のいずれかで申し込み

▽LINEでの申し込み

「子育てメニュー」から「出生前」を選択し、「妊娠中の教室」から予約する

▽電話での申し込み

平日の午前9時～午後5時に電話で氏名、生年月日、電話番号、出産予定日を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015

☎(501)0051

募集

**食品ロス&生ごみを減らそう
あなたの5・7・5を大募集
かすがエコ川柳コンクール**

日本国内の食品ロスの量は年間500万トンを上回っており、問題となっています。
また、コロナ禍で自宅を過ごす時間が増えたことにより、家庭から出る生ごみの量も増加しています。

食品ロスと生ごみを減らすきっかけとなるように、明るく親しみやすい川柳を募集します。

対象 市に居住する人
賞区分 最優秀作品1作品、優秀作品4作品

※最優秀作品の応募者には、市長から賞状と副賞を授与します。

選考方法
▽1次審査:啓発効果、親しみやすさ、ユーモアの3つの観点で審査

▽市民投票:今後開催するイベントなどで、市民による投票を行い、最優秀作品および優秀作品を決定

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントなどを中止する場合は、1次審査を最

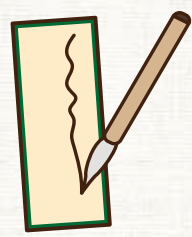
終選考とする予定です。
結果発表 市報かすが令和5年2月1日号で発表

応募方法 10月28日(金)までに郵便、ファクス、Eメールのいずれかで応募作品とあわせて住所、氏名、生年月日、電話番号を伝える

※応募は一人5作品までです。1通につき複数作品の応募が可能です。

応募・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584)1111(代)
☎(584)1147
✉gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp



福祉

**県ひとり親サポートセンター
一人親家庭のための
ビジネス文書検定3級講習会**

ビジネス文書検定3級の合格に必要な知識と技能を習得し、

資格取得を目指します。
※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

※託児もありません(1歳以上の未就学児、無料、要申込)。

対象 一人親家庭の母、父またはかつて母子家庭だった寡婦で、資格を生かして就職または転職を希望する人

期日 10月14日(金)～11月22日(火)の毎週火・金曜日(全12回)
時間 午後6時～8時30分
場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

参加費 無料(検定料とテキスト代の一部として3000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数の場合中止の可能性あり)

申込方法 9月21日(水)必着までに郵便かファクスで申込書を提出する

※申込書は、市こども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイト(☎https://fukujoka-kenboren.jp)で入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター
(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ受け

箱11号)
☎(584)3931
☎(584)3923

**戦没者追悼と
恒久平和を祈念
市戦没者追悼式**

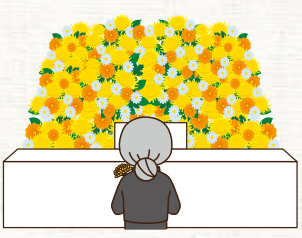
先の大戦における戦没者および一般戦死没者を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念するため、市戦没者追悼式(献花方式)を行います。

遺族には案内を送付しています。届いていない場合は連絡してください。

日時 9月16日(金)
午前11時～正午(受付:午前10時)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール
問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代)
☎(584)1142



看護師が教えます オストメイトのための 研修会(無料・申込不要)

対象 オストメイト(人工肛門・人工ぼうこう)を着けている人やその家族、医療関係者、介護職員、その他希望する人
日時 9月24日(土)
午後2時〜4時
場所 クローバープラザセミナールームC(原町3-1-17)

内容 快適なストーマ生活を過ごすために
問い合わせ先

▽(公社)日本オストミー協会福岡県支部事務局(月曜日のみ)
☎(572)7788(☎兼用)
▽筑紫分会長 西原 じゅん子
☎080(5283)8325
☎(501)8325(☎兼用)

その他

春日・大野城・那珂川消防本部 導入します Live119映像通報システム

119番通報の際、電話で伝えづらい現場の様子(けがや火災の状況など)を、通報者が撮影した映像で消防司令センターに伝えることができるシステム

を新たに導入します。

撮影と同時に位置情報が消防司令センターに伝わるため、通報場所の特定にもつながります。
運用開始日時 9月1日(木)
午前9時

※119番通報があった際、センターからショートメッセージでURLが送信されるため、アクセスして映像送信などを行います。

※詳しくは、同消防本部のウェブサイトを確認してください。
問い合わせ先 同消防本部警防課救急情報係
☎(584)1190
☎(584)1240
🌐 <https://fukuoka.kon119.or.jp>

閲覧できます 春日市長等政治倫理審査会 審査結果報告書

春日市長等政治倫理条例に基づき市長などから提出された資産等報告書を、同審査会が審査しました。審査結果報告書を公開します。

閲覧開始日 9月1日(木)
閲覧時間 午前8時30分〜午後5時
閲覧場所 総務課総務担当窓口(市役所)

※市役所閉庁日(土・日曜日、祝日、年末年始)は閲覧できません。

問い合わせ先 総務課総務担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1142

協力してください 総務省統計局 令和4年就業構造基本調査

日本の就業・不就業の実態を明らかにするため、10月1日時点の就業構造基本調査を実施します。

調査の結果は、国の雇用政策、経済政策などの企画・立案のための基礎資料として活用されます。

対象 調査予定地区から無作為に選ばれた世帯
※調査対象世帯には、9月下旬に調査員が調査書類を配布します。調査票の記入内容は、統計作成の目的以外に使用されることはありません。

調査予定地区 千歳町1丁目、春日2・8丁目、若葉台東3丁目、大和町4丁目、春日原北町1・4・5丁目、平田台1丁目、大谷9丁目、小倉3・4丁目、弥生4丁目、日の出町1丁目、大土居3丁目、天神山3丁目、昇町5丁目、須

玖南5丁目、星見ヶ丘3丁目、上白水5・8・10丁目、下白水1丁目

問い合わせ先
▽令和4年就業構造基本調査コールセンター(9月1日(木)〜10月31日(月))
☎0570(01)7139
▽地域づくり課商工農政担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1153



▲就業構造基本調査

ナギの木苑 9月19日(敬老の日) 開館します

老人福祉センターナギの木苑は祝日を休館日としていますが、9月19日は長寿を祝う敬老の日であるため開館します。

なお、施設利用には利用料が必要です。
利用時間 午前9時〜午後7時
(浴場利用：午前10時〜午後6時30分)

問い合わせ先 同苑
☎(595)0513(☎兼用)

新型コロナウイルス感染症を 疑ったときの相談・受診方法

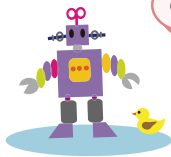
発熱などの症状がある人は、まずは、かかりつけ医に電話相談してください。

かかりつけ医がない人は、近くの医療機関(次の4院を除く。福岡徳洲会病院・福岡大学筑紫病院・済生会二日市病院・自衛隊福岡病院)に電話相談してください。

相談した医療機関で診療・検査ができない場合や、相談する医療機関に迷った場合は、筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)に電話で相談してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)
受付時間 月〜金曜日(祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分
☎(707)0524
☎(513)5598

※土・日曜日、祝日、夜間は、24時間対応相談窓口(☎(643)3288 ☎(643)3697)に連絡してください。



あそぼ～

児童センター



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで、楽しく遊べます。ぜひ、利用してください。

◆④は申し込みが必要な行事です。9月1日(休)から受付を開始します(先着順)。乳幼児行事は午前10時、小学生行事は午後5時から、電話(午後6時まで)または直接窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。◆小学生以上(保護者を含む)は必ずマスクの着用をお願いします。未就学児のマスク着用は任意ですが、人との距離の確保や咳エチケットなどの配慮をお願いします。◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。◆来館者が多い場合は、入場制限を行う場合があります。◆天候や新型コロナウイルス感染状況により、行事を変更または中止する場合があります。



春日市児童センターウェブサイト

開館時間

- ①午前10時～11時50分
- ②午後1時～2時40分
- ③午後3時～4時50分

※館内消毒のため3区分に分けています。
※1人あたり1日1区分の利用です。

今月の休館日

5日(月)、12日(月)、19日(月)・祝、20日(火)、
23日(金)・祝、26日(月)、27日(火)

9月の行事予定

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ☎(584)7739

小学生	屋上DEあそぼ	7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)	午後4時～4時45分、当日受付15人※天候により中止の場合があります。
	おまたせ!トランポリン	10日(土)	午前10時30分～11時、④12人
	みんなで工作「トイレトペーパーの芯でロケットを作ろう」	11日(日)	午後3時～4時、④12人
中学生	みんなDEあそぼ「紙ヒコーキを飛ばそう」	25日(日)	午後3時～3時30分、④10人
	トワイライトゾーン	3日(土)、17日(土)	午後5時～5時40分、当日先着10人
	おまたせ!トランポリン(1歳以上)	10日(土)	午前11時10分～11時40分、④12組
乳幼児	親子であそぼ「うんどうかいごっこ」	18日(日)	午前11時～11時20分、当日先着10組
	わくわく広場「プラ板キーホルダー」	22日(水)	午前10時30分～11時30分、④15組
	わくわく広場「離乳食交流会」	28日(水)	午前10時30分～11時30分、④8組
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	8日(木)、9日(金)	午前11時～11時30分、④15組
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	14日(水)、15日(木)	午前11時～11時30分、④15組
	親子サロン(0～3歳児向け)	29日(木)	午前11時～11時30分、④15組
	親子でぎゅっ!	2日(金)、7日(水)、14日(水)、16日(金)、21日(水)、24日(土)、28日(水)、30日(金)	午後1時30分～1時50分、当日先着10組
	子育て相談	1日(木)、13日(火)	午前11時～11時20分、当日先着10組
		21日(水)	午前10時～11時45分、当日先着3組

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ☎(501)7033

小学生	ワイワイ広場「カップスで遊ぼう」	4日(日)	午後3時15分～4時(受付:午後3時～) 当日先着10人
	おはなしタイム(ミニ)	10日(土)	午後1時15分から30分程度(受付:午後1時～) 当日先着10人
	かんたん工作「マイアルコールボトルを作ろう」	11日(日)、17日(土)	午前10時15分～11時15分、④15人、100円
中学生	ワイワイ広場「職員と対決」	18日(日)	午後3時15分～4時(受付:午後3時～) 当日先着10人
	トワイライトゾーン	11日(日)、17日(土)	午後5時～5時40分、当日先着10人
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	25日(日)	午前10時30分～11時、④12組
乳幼児	楽しいおはなし会(ミニ)	15日(木)	午前11時から30分程度、当日先着10組
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	8日(木)、9日(金)、28日(水)、29日(木)	午前11時～11時30分、④12組
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	6日(火)、7日(水)、21日(水)、22日(木)	午前10時30分～11時、④12組
	親子サロン(0～3歳児向け)	13日(火)、14日(水)	午前10時30分～11時、④12組
	おひさま広場	6日(火)、7日(水)、8日(木)、9日(金)、21日(水)、22日(木)、28日(水)、29日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ☎(581)5616

小学生	運動あそび「卓球大会」	3日(土)	午後3時15分～4時、当日先着15人
	けかつ広場「お手玉ピンゴ」	10日(土)	午後3時15分～4時、当日先着15人
	心に残るおはなし会	11日(日)	午後3時15分～3時30分、当日先着8人
中学生	作ってあそぼ「ミサガを作ろう」	17日(土)、18日(日)	午後3時15分～4時、④15人
	けかつ広場「バドミントン大会」	24日(土)	午後3時15分～4時、当日先着15人
	トワイライトゾーン	4日(日)、25日(日)	午後5時～5時40分、当日先着10人
乳幼児	ミニミニおはなし会	7日(水)	午前11時～11時20分、当日先着8組
	幼児タイム	25日(日)	午前10時30分～11時、④15組
	ヨチヨチ広場	13日(火)、14日(水)、29日(木)、30日(金)	午前11時～11時30分、④15組
	ニコニコくらぶ	15日(木)、16日(金)	午前10時30分～11時、④15組
	親子サロン(0～3歳児向け)	22日(水)	午前10時30分～11時、④15組
	にこちゃん広場	13日(火)、14日(水)、15日(木)、16日(金)、29日(木)、30日(金)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ☎(593)2801

小学生	作ってわくわく「シュート棒を作ってあそぼう」	10日(土)	午前10時15分～11時、午後1時15分～2時、④各15人
	わんぱく広場「ご長寿プレスレット」	11日(日)	午前10時15分～10時45分(受付:午前10時～)、午後1時15分～1時45分(受付:午後1時～)、当日先着各15人
	わんぱく広場「ミニゲームで職員とあそぼう」	17日(土)	午後1時15分～1時45分、(受付:午後1時～)、当日先着15人
中学生	わんぱく広場「バドミントンチャレンジ」	18日(日)	午後1時15分～1時45分、(受付:午後1時～)、当日先着10人
	わんぱく広場「しゃぼん玉であそぼう」	25日(日)	午後3時15分～3時45分、(受付:午後3時～)、当日先着10人 ※雨天中止。
	トワイライトゾーン	3日(土)、11日(日)、18日(日)	午後5時～5時40分、当日先着10人
乳幼児	わくわく幼児タイム	8日(木)、9日(金)	午前10時30分～11時、④15組
	親子で体操(2歳以上向け)	24日(土)	午前10時30分～11時、④15組
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	6日(火)、7日(水)、21日(水)、22日(木)	午前10時30分～11時、④15組
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	14日(水)、15日(木)	午前10時30分～11時、④15組
	親子サロン(0～3歳児向け)	28日(水)、29日(木)	午前10時30分～11時、④15組
	ぴよちゃん広場	6日(火)、7日(水)、14日(水)、15日(木)、21日(水)、22日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

●総人口	112,901人 (前月 +7)	●増	転入 543人
	女: 58,260人 (前月 +65)		出生 61人
	男: 54,641人 (前月 -58)	●減	その他 4人
●世帯数	50,610世帯 (前月 +33)		転出 518人
			死亡 80人
			その他 3人

SNS・メールもチェック



春日市LINE
公式アカウント
ID: @kasuga_fukuoka



広報 @kasuga_PR 防災 @kasuga_bousai
採用 @kasuga_saiyo 防犯 @kasuga_bouhan
環境 @kasuga_kankyo 納税 @kasuga_nouzei
スポーツ @kasuga_sports 地域教育 @kasuga_manabou
新型コロナウイルス感染症対策本部 @kasuga_CoV
奴国の丘歴史資料館 @kasuga_nakoku



議会
男女共同参画センターじよなさん



環境 @kasuga_kankyo
食育 @kasuga_syokuiku
人権 @kasuga_jyonasan
子育て @kasuga_kosodate
かすがカメラ部 @kasuga_camera_club



春日市総合
情報メール

メール登録用 アプリiPhone版 アプリAndroid版

アプリで登録する場合の登録用空メールアドレス入力画面で「メール登録用」QRコードを読み取ってください。

★ 緊急医療情報 ★

救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処についてや救急車の利用、最寄りの医療機関などのアドバイスを行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくはウェブサイト(☎1001374)をご覧ください。

休日当番医

当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。

午前9時～午後5時 内科、外科、産婦人科

4日(日)	内 きよみず内科クリニック ☎(586)5836	内 伊原春日クリニック ☎(582)1478
	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	内 樋口病院 ☎(572)0343
11日(日)	外 城戸整形外科クリニック ☎(513)5002	外 こが整形外科クリニック ☎(925)2929
	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
	産 女性クリニックみのり ☎(555)3663	産 早瀬川医院 ☎(924)3531
	内 はせ川クリニック ☎(918)7007	内 平田医院 ☎(558)8777
18日(日)	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	内 秦病院 ☎(501)1111
	外 杉山整形外科医院 ☎(501)3369	外 渡辺病院 ☎(571)1777
	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888
	産 西尾産婦人科医院 ☎(928)1103	産 吉川レディースクリニック ☎(918)8522
25日(日)	内 松坂内科クリニック ☎(502)2100	内 朱雀内科クリニック ☎(555)8635
	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	内 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011
	外 まつのクリニック ☎(918)1521	外 あきよし外科胃腸科医院 ☎(922)3060
	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011
	産 牛島産婦人科医院 ☎(921)2511	産 城野産婦人科クリニック ☎(584)1103

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	(月)・(火)・(金) 午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	(火)・(木)・(土) 午後5時～9時30分 (日) 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。
※受付終了は午後9時です。
※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所 ※診療は急患のみ

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118
受付日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時
年末年始の午前9時～午後4時

今月の納期

納税は便利な口座振替を利用しましょう。

- 固定資産税・都市計画税 3期
- 国民健康保険税 4期
- 後期高齢者医療保険料 3期
- 介護保険料 4期

※末日が休業日のときは、翌営業日が納期限です。

※QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です。

さんぽみち

我が家のアイドル

我が家には、2歳半の犬(トイ・プードル)がいます。生後4カ月で我が家に来たときは、しつけもしていないので、部屋のあちこちでトイレをしてとても困りました。今では決まったところで必ずしてくるようになりました▼犬を飼うきっかけは、娘が動物看護師になりたいと言いだしたためです。「今までペットを飼ったこともないのに大丈

夫?」と娘に聞くと「自分が世話をするので犬を飼いたい」と言うので飼うことにしました▼飼い始める時、毎日癒されまますし、一緒に寝ていて毎朝6時前には起こされるので、健康的になりました▼ただ、困ったことが一つあります。それは、毎月トリミング(毛の手入れ)費用がかかることです。娘が今年から動物看護師の専門学校に行っているので、早くトリミングができるようになってもらいたいです。

⑨



自宅療養に備えた 食料品の備蓄をお願いします

新型コロナウイルス感染症は今後も収束と拡大を繰り返すことが予想されます。
いつ、誰が感染するかわからない状況の中、自分と家族を守るため、次の対策をお願いします。

- 日頃から食料品や日用品などを備蓄する(7日分程度)
- 民間の宅配事業を利用するなど、自分でできる対策を行う
- 症状のない濃厚接触者は、マスクの着用など感染防止対策を行った上で、買い物客の少ない時間帯を選ぶなど自分で買い物をする

問い合わせ先 安全安心課危機管理担当 ☎(584)1111(代) ☎(584)1143 ㊚1009716

新型コロナウイルスワクチン接種

3・4回目の接種は、前回接種日の5カ月後から接種できます。接種券は、前回接種日から5カ月が経過する時期に順次発送しています。

なお、18歳から59歳までの4回目の接種は、基礎疾患がある人や医療・高齢者施設などの従事者が対象で、接種券の発行申請が必要です。申請方法や接種場所などの最新の情報は、市ウェブサイトか市コールセンターで確認してください。



▲市ウェブサイト
(4回目のワクチン接種)



▲市ウェブサイト
(個別接種の医療機関)

【集団接種会場で使用するワクチン】

火・土・日曜日：ファイザー社製ワクチン

(日曜日は9月11日(日)で終了、火・土曜日は10月中旬に終了予定)

金曜日：モデルナ社製ワクチン(9月16日(金)で終了)

※10月中旬から、3回目以降のワクチン接種にオミクロン株対応型のワクチンを予定しています。

1・2回目の接種が済んでいない人は、早めの接種を検討してください。

※接種曜日や終了予定日は変更になることがあります。



電話で予約する
(市コールセンター)

☎(558)9988

受付時間

▷月～金曜日(祝日を除く)：午前9時～午後7時

▷土・日曜日、祝日：午前9時～午後5時

通話料がかかります。



LINEで予約する



▲市LINE公式アカウント

LINEアプリ(無料)は、「App Store」または「Google Playストア」からインストールしてください。

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当 ☎(501)1134 ☎(501)1135 ㊚1008753